



細やかに広く、
 看ている。

点滴注射トレーニングのイメージ

どの病院でも行われている点滴。口から水分や栄養が摂れない患者さんに栄養や必要な薬剤を血管に直接注入するもので、命綱ともいえる重要な医療行為です。一人ひとり異なる薬剤の種類や分量、投与時間や方法に合わせて、看護師は手早く準備しながらも、きめ細やかな配慮で点滴を行っています。

「もっと患者さんにより良いケアをしたい」

「もっと自分の知識や技術も磨いていきたい」

「もっとたくさんさんの経験を積みたい」

多くの看護師は考えています。

総合医療トレーニング施設「テルモメディカルプラナックス」では、看護師のための多様なプログラムで研修の機会を提供しています。ここでは、病院さながらの環境で医療機器を正しく安全に扱うための基礎的な知識と技術を習得することが出来ます。さらに、キャリアを積んだ中堅看護師が、後輩を教える指導者（トレーナー）を目指して、教育方法を学ぶ独自のプログラムも実施しています。

日々看護の中で、患者さんの置かれた状況をどう捉え、判断し、どのように行動に結びつけるか。これは、看護師が長年経験を積みながら身に付けていくものです。プログラムの参加者は、その判断や行動の過程を、言葉で明らかにしながら、どう教えるかを考えます。そして、ここで学んだことは、所属する病院で生かされ、多くの看護師に伝えられてゆきます。

医療現場には、より良い看護のため懸命に取り組む人がいます。

患者さんのために、私たちテルモができることを。

Innovating at the Speed of Life